

第 72 回 おむすび倶楽部友の会運営会議

日時 令和 5 年 6 月 12 日 (月) 16:00～
おむすびハウス

1. 5 月の活動報告

活動プログラム	開催日	参加者	講師など	スタッフ	合計	スタッフ
脳トレ麻雀	12 19 26	47		13	60	森田 山野晴 龍田 藤原
リフレッシュ体操	12 19 26	30		8	38	鈴木先生 小山 窪寺 藤原 2 家村
スマホ・パソコン相談会	8	6		5	11	池田 近藤 田崎 末本 辻 小暮
お庭でサロン「青空ミュージック」	9	22	1	20	43	小山 龍田 山野 藤原 2 ほか りんご
ミニ音楽会「歌声サロン」	20	22		8	30	大久保 田崎 小山 土屋 藤原 藤原 徳田
杏林大生と心のマインドフルネス	18	17		5	22	山野 2 窪寺 土屋
おむすびサロン 手作り&脳活	23	9		7	16	龍田 土屋 川尻 藤原
フラワーデザインを楽しむ会	25	8		2	10	山本 小山
合計	12	161	1	68	230	

レンタル利用 9 月分件 81 人 計 311 人 利用

2. 今後の予定 ※6月7月予定表を見ながら確認、今年度の企画などそれぞれの担当から

- おむカル 7/3 遊京落語 入船亭遊京さん 9/4 まるごと博物館 下原裕司さん
- 心のエクササイズ 6/15 蜜蠟でエコラップ作りとはがきの塗り絵 7/20 杏林大でマインドフルネス
- お部屋でサロン 6/13 成年後見人制度や権利擁護センターについてのお話
7/11 1部ピアノとコントラバスの演奏会 2部 紙芝居とティータイム
- 他定期プログラムなど 5/22 ミニ音楽会の際、通算 2 万人目の利用記念を行った
6/17 歌声 7/17 一部ユカリナ演奏 2部歌声 8/ の日程
※リリックアンサンブルから次回は 11 月いかがでしょうかとのこと

夏休み多世代交流企画

- 7月 8月多世代交流企画 夏の青年体験ボランティア受け入れ
 - ①7/25, 8/22 (火) 手作りサロン企画 小物作りを一緒に楽しもう「ミシンでミニバック作りと和紙でおり染めを楽しみましょう」 各定員 7 人くらいずつ、親子でも参加可
 - ②7/28 (金) 16:30～18:30 リフレッシュ体操発案 納涼会 ～盆踊りとミニ縁日～
(ゲストに鈴木先生の阿波踊りグループ雅楽多連の方がデモンストレーション 18 時～)
※駄菓子、アイス、飲み物、ゲーム (輪投げ、スマートボール、魚釣りゲーム) などで、簡単な飾りで雰囲気づくり (室内) 夕涼みサロン (休憩所)
※運営委員でお手伝い頂ける方、ボランティア、体験ボラ募集 15 時くらいから準備
- 10/28 (土) 午後 秋のフェスタを全体行事で行う「フリマと～」

★★早稲田大学院生、大原真生さん「高齢者の居場所づくり」の研究で継続してお手伝い参加
★★★マスクは、いつまで、お願いしますか？

4.令和5年5月会計報告

(収入)

(支出)

(単位円)

科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
正・賛助会員 会費	0		会場使用料等 (22,191円)	9,000 3,154 3,327 2,662 4,048	4月分 5月分光熱水費、電気料 ガス代 水道料 J:com インターネット
助成金	0		事業費	15,162	菓子、飴、講師交流会等
寄附金	0		運営会議費	15,520	大掃除弁当代
手作り売上げ	0		講師謝礼	26,970	リフレッシュ体操、ミ ニ音楽会、講師接待、 見学訪問粗品等
お直し売上	0		通信費	0	
参加費収入 (延べ11回) 心のエクササ イズは、外出	50,900	リフレッシュ体操 3回 スマホ・パソコン相談会 1回 手づくり・脳活にチャレン ジ 1回 脳トレ麻雀教室 3回 フラワーデザインを楽し む会 1回 ミニミニ音楽会 1回 お部屋でサロン 1回	消耗品費	8,022	除菌シート、トイレシー ト、旗竿、夏祭り雑貨提 灯、ドライペット等
雑収入	0		印刷・ コピー代	420	コピー代、製版代等
			その他	6,000	見学会資料代2ヶ所
合計	50,900		合計	94,285	
			今月収支差額	43,385	マイナス
前期繰越金	446,648				
総合計	497,548		次期繰越額	403,263	

令和5年6月への繰越金 433,858円

令和5年6月1日現在

5. その他 ● 立替金ある方は、お申出下さい

●他地域の居場所視察報告 「目的をもって集まる活動」(プログラムを行う)と目的も対象も決めずに

5/2 西荻みなみ 5/17 岡さんのいえ 5/30 こまじいのうち 開放している時間も重要

★「顔と顔の見えるご近所づきあい」「ゆるいつながり」「リンクワーカー」(サロンでのお当番)

「もったいないマルシェ」「社協、行政関係機関、町会などとの連携」

※(なんだか楽しそうだ、地域の人がやっているコミュニティハウス)「キャッチーなコピーでPRが大事
機関紙なども「~したという報告」ばかりではなく“おむすび”人と人をつなぐため市民が手作りで行っ
ていることの思いを伝え、アピールしたらどうか。とのアドバイスも頂いた

●東京ホームタウンプロジェクト「プロボノ」に応募予定、ホームページと広報PR(山野さん)

●チラシの原稿は、カラー版を作成した場合、モノトーン印刷できる原稿もお願いします。

次回